

平成 2 3 年度 定期作況報告

(9 月 2 0 日現在)

北海道立総合研究機構
農業研究本部畜産試験場

気象概況

8月下旬：平均気温は 17.1 で平年並だった。降水量は平年比 75%、日照時間は平年比 81%でいずれも平年並だった。

9月上旬：平均気温は 18.6 で平年よりやや高かった。降水量は平年比 407%でかなり多かった。日照時間は平年比 54%でかなり少なかった。

9月中旬：平均気温は 15.8 で平年並だった。降水量は平年比 78%で平年並だった。日照時間は平年比 51%でかなり少なかった。

以上のことから本期間は平年と比較して、気温は平年並だったものの、降水量は9月5日に118.5mmの降雨があったことなどからかなり多く、日照時間は9月上中旬の寡照によりかなり少なかった。

	8月下旬			9月上旬			9月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温()	17.1	17.8	0.7	18.6	17.1	1.5	15.8	15.5	0.3
最高気温()	20.5	22.1	1.5	22.1	21.3	0.8	19.8	20.4	0.6
最低気温()	13.8	13.7	0.1	15.4	13.0	2.4	11.9	10.7	1.2
降水量(mm)	49.0	65.6	16.6	235.0	57.7	177.3	44.0	56.7	12.7
降水日数(日)	7	5.0	2.0	9	4.4	4.6	6	3.5	2.5
日照時間(時間)	38.9	48.2	9.3	23.3	43.5	20.2	24.8	49.0	24.2

注1．各数値は旬の平均または合計。 印は減を示す。

注2．平年値は前10か年の平均値。

・ 作況

1. 牧草

1) チモシー (採草)

作況 3 番草 : 良

事由 :

3 番草

9 月 20 日現在の草丈は 2 年目、3 年目草地ともに 60 cm で、それぞれ平年より 16 cm および 18 cm 高かった。従って、3 番草の目下の作況は良である。

	2 年目草地			3 年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
3 番草草丈 (9 月 20 日) (cm)	60	44	16	60	42	18

注) 平年値は、2, 3 目草地ともに、H15 からの前 8 カ年のうち、データ欠測年 (H17)、最良年 (H18) および最不良年 (H19) を除く 5 カ年平均値。

2) オーチャードグラス (採草)

オーチャードグラス作況は本年度から廃止。

2. とうもろこし

作況 : 並

事由 : 本年の収穫期は生育期間中の平均気温が概して高かったことから登熟が進み、平年より 7 日早い 9 月 15 日であった。収穫時の熟度は黄熟後期で平年より進んでいた。総体の乾物率は 30.4% でほぼ平年並であった。乾雌穂重割合 56.5% と平年よりも約 5% 高かったが、乾物収量および推定 TDN 収量は 1631kg/10a および 1197kg/10a であり、平年比はそれぞれ 100 および 102 であった。以上のことから、作況は平年並である。

項目	本年	平年	比較	項目	本年	平年	比較
収穫期(月日)	9.15	9.22	7	総体乾物収量(kg/10a)	1,631	1,631	0
収穫時熟度	黄後	黄初	-	同上 平年比(%)	100	100	-
総体生草収量(kg/10a)	5,374	5,579	205	乾雌穂重割合(%)	56.5	51.6	4.9
総体乾物率(%)	30.4	29.6	0.8	推定TDN収量(kg/10a)	1197	1,175	22
雌穂乾物収量(kg/10a)	922	841	81	同上 平年比(%)	102	100	-

注1. 平年値は前7カ年のうち最良年(H16)、最不良年(H21)を除く5カ年の平均値。

注2. 印は早または減を示す。

注3. 供試品種は「チベリウス」。